

製品名: PHD1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe03270**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW: 44 kDa; Observed MW: 44 kDa

抗原情報

遺伝子名	EGLN2
別名	Estrogen-induced tag 6; HPH-3; PHD1
遺伝子ID	112398
SwissProt ID	Q96KS0
免疫原	-

背景

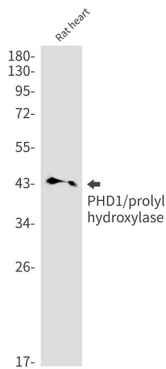
細胞内酸素センサーであり、常酸素条件下で低酸素誘導因子（HIF） α タンパク質中の4-ヒドロキシプロリンの翻訳後形成を触媒す

る。HIF1Aの酸素依存性分解(ODD)ドメイン(N末端NODDおよびC末端CODD)それぞれに存在する特定のプロリンを水酸化する。また、HIF2Aも水酸化する。HIF1AとHIF2Aの両方において、CODD部位を優先的に水酸化する。水酸化されたHIFは、フォン・ヒッペル・リンドウユビキチン化複合体を介してプロテアソーム分解の標的となる。

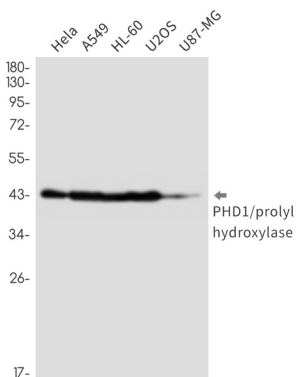
研究分野

心血管系

画像データ



PHD1抗体を使用したラット心臓溶解物中のPHD1/プロリルヒドロキシラーゼのウエスタンブロット分析。



PHD1/プロリルヒドロキシラーゼ抗体を使用した、Hela、A549、HL-60、U2OS、U87-MG溶解物中のPHD1/プロリルヒドロキシラーゼのウエスタンブロット分析。